



第36回 東京大学医学教育セミナー

チーム医療とは何ですか？ 何ができるとよいですか？

-エビデンスに基づいたチームトレーニング：チームSTEPPS

「チーム医療」という言葉が使われて久しいですが、近年、さらにその重要性が強調されています。医療が複数の医療従事者と患者・家族の協働によって支えられ、そのチーム力を高めることは安全で質の高い医療の推進には必要不可欠です。しかしながら、私達はこれまで「チーム医療」を実践するために体系的な学びはしてこなかったのではないのでしょうか。また、皆がただ集まっただけでは「チーム医療」の実践は困難であることを、多くの医療事故が示唆しています。「チームSTEPPS」は、米国国防総省と米国医療研究品質局の協力で開発され、科学的エビデンスに基づいた、医療の質・患者安全向上のためのチームワーク・システムです。今回のセミナーでは 演習等を通して、あらためて「チーム医療」とは何かを皆様と一緒に考える機会にしたいと思います。



講演者

種田 憲一郎

国立保健医療科学院
医療・福祉サービス研究部
上席主任研究官

2011年7月28日(木) 18:00～19:30

東京大学医学部図書館3階 333会議室

問い合わせ先

東京大学医学教育国際協力研究センター

担当: 大西・田中

TEL: 03-5841-3583

E-mail: ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp

URL: www.ircme.u-tokyo.ac.jp

※参加費無料・事前申込不要